

座がネジ1本手で外せ 交換。飛騨産業のAWASA

五十嵐久枝さんデザインした可愛いウィンザーが好評の「AWASE」。柔らかな曲線をもつ特徴的な背はやや高めにし、空間との調和を意識。合わせるファブリックは着せ替えやすく、インテリアをより楽しめる。西と東の文化習慣が合わさり二つ以上のものを一つにする「合わせ」という考え方を、今とこれからの暮らし方に取り入れたいと考えました。



AWASE by Hisae Igarashi

マンション一畳分の コンパクトなソファ

イバタインテリアの新しいソファ Sign はウォルナットとオークのコンビネーションが美しい。マンション一畳にも余裕で収まるコンパクトなBOUQUETはやさしい曲線を活かしたスタイルと、より快適な心地を求めました。Maple Richにはより層、くつろぐためのスツールやソファのヘッドレストがオプションで加わりました。伸張式テーブルも披露。



BOUQUET by ibata interior

柏木工の高山ショールーム「柏館」で発表会

柏木工では昨年オープンした新しいショールームで新作発表会を開催。エントランスにはウィンザーチェアで2017 New Standard Colorと題して8色のカラーを展示。LEIのシリーズからはバックスタイルが美しいLOOP CHAIR。背に竹の節を使用し心とむスタイルのGECCAシリーズからはEASY CHAIRが加わりました。ベンチやTVボードなど新作が満載。



2017 New Standard Color by KASHIWA

シンプルで美しい 阿久津宏の木工椅子

シラカワでは昨年から企画している華-HANA-の背と座面のジョイント部分を強化したモデルを参考出品。新製品は丸棒のシンプルな脚が特徴のTWIN DININGシリーズ。デザインは木工家具業界では定評のある阿久津宏氏。座はダイメトロール・カバーリング仕様で簡単に交換できる。どこか懐かしい日本の北欧スタイル。シラカワの定番となるでしょう。



TWIN DINING by Hiroshi Akutsu

デンマークデザイン 黄金期を彷彿とさせる

木馬舎では新作に2つのソファを展示。Brooklynシリーズのソファはスクエアな木材のフレームにクッションが置かれた、どっしりした存在感のあるソファ。sizucurシリーズのソファは北欧スタイルで木製アームが特徴のシンプルなソファ。「予見」や「予測」という意味を持つキッズハイチェア predict chairは新色も加わり会場が華やかでした。



Brooklyn Sofa by SHOCK DESIGN

LIGHTING PRODUCTS

MOARE×小田陶器 ほのかな光が誕生！

柿下木材工業所では照明『MOARE』シリーズに真っ白な『tipo』が誕生しました。セードは小田陶器の瑞浪焼の白磁を使用。支柱はメイプル材にホワイト塗装を施しました。白磁から透けるほのかな光が優しく、穏やかに空間を包み込みます。岐阜県瑞浪市にて小田陶器は大正10年の創業以来品質とこだわりを大切に【白いうつわ】を作り続けている。



tipo white by Tatsuya Shibutani

オークヴィレッジ『あのまとへ』 五感を育むファーストイ

うまれたての赤ちゃんは、見て、ふれて、感じて…の体験をくり返して、ここからだが成長していきます。『あのまとへ』は、石ころや木の枝のような自然界にある原初的な形をモチーフにして、素材は人の肌に次いで心地よいとされる木、日本の広葉樹だけを素材に「音」と「動き」を加え、赤ちゃんがひとり遊びしたり、おとなと一緒に遊んだりしながら、五感を育むファーストイです。



Aonomatopée by Oak Village

日進木工 70周年 記念の椅子も完成

日進木工が飛騨の地で家具の製造を始めて、70周年を迎え、ショールームのリニューアルと70周年の記念の家具70settantaシリーズを発表。デザインは川上元美氏。今後海外市場に向けて、またコントラクト、オフィスにも適合することを想起しながら四季折々のイメージに見立てて「HARU」「NATSU」「AKI」「FUYU」の椅子が完成。



HARU, NATSU, AKI, FUYU by Motomi Kawakami



Orbit by ZERO FIRST DESIGN

